

野西、青森山田決勝へ

全国高校サッカー

青森県大会

それぞれ勝利し、決勝に駒を進めた。

決勝は、17日正午から同会場で実施する。

第97回全国高校サッカー選手権青森県大会2次予選第4日は15日、県総合運動公園陸上競技場で準決勝を行い、青森山田が十和田工に、八学野西が東義にそれぞれ

▽準決勝 (庄子鉄平)

青森山田 94-00

5-0 十和田工

▽得点 一階堂、橋本、三國、武



【八学野西—東義】後半23分、八学野西の工藤拓人(左から3人目)がシュートを放つ。県総合運動公園陸上競技場

バスケス、武田、神田、南谷、檀崎(青)

八学野西 3-1-2 東 義

2-1
▽得点 一階堂、佐々木、オウンゴール、沼倉(八)、田谷(東)

2度追い付き勝利

○…決勝進出が懸かった試合で、前線から積極的に圧力をかけた八学野西。先制を許し、2度リードされたものの、最後まで諦めずに攻めて勝ち越した。

後半7分、相手のオウンゴールから再度同点とする。同12分には、セットプレーから相手のクリアミス誘ってMF沼倉幸哉が冷静に左足で押し込んだ。

沼倉は「インサイドで、ゴール右上を狙った。利き足で決められて良かった」と満足げ。アシストしたDF館陸人主将は「ここで優勝するためにやってきた。気持ちを入れて決勝に臨みたい」と闘志を燃やした。